

第33回 東京都シニアソフトボール大会要項

競技方法	トーナメント方式7回戦・80分とする（75分経過後は次のイニングに入らない）
競技規則	2025年度日本ソフトボール協会競技規則及び会場特別ルールによる。
表彰	優勝、準優勝、第3位（3位決定戦を行う） 優勝旗、優勝杯、準優勝杯（持ち回り）、第3位、賞状、楯を授与する。 優勝チームには2025年度の全日本シニアソフトボール大会（福岡県福岡市）への出場権を与える。 準優勝、第3位チームには2025年度の関東シニアソフトボール大会（茨城県）への出場権を与える。
参加資格	2025年度東京都ソフトボール協会及び日本ソフトボール協会にチーム及び個人が加盟登録したシニアチームに限る。 ⑨全日本シニアソフトボール大会であることから、上記条件を満たしていないチームの参加は認めない。 ・2025年4月1日現在で59歳以上の者で編成したチームとする。 ・チーム内に指導者の有資格者がいること。
登録者数	監督、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。但し、監督、コーチ、スコアラー、トレーナーが選手を兼ねる場合は、選手登録をしなければならない。 ※登録選手の変更は初日受付時迄認める。
打順表の提出	第一試合は開始20分前、以後の試合は開始予定の30分前に提出すること。打順表は所定用紙で提出し記載のない選手は出場できない。
ベンチ	組合せの番号が若いチームを一塁側とする。 試合中の投球練習1組以外はベンチから出る事は出来ない。
先攻・後攻	主将のコイントスで決める。
コールドゲーム	オフィシャルルール（3回15点、4回10点、5回以降7点）
延長戦	時間内のタイブレーカーは認めるが勝負が決しない場合は抽選とする。
決勝戦	7回戦・90分とし、勝負が決しない場合はタイブレーカーを勝負が決するまで行なう。
日没・降雨等	試合続行不能な場合は、3回以降の均等回の得点により決定する。
抗議	監督以外は認めない。
その他	・投手の投球距離は13,11mとする。 ・故意四球を採用する。 ・フィールディングは行わない。